

県仏通信

第19号

新潟県仏教会会報
平成30年7月1日発行
発行人・編集人
会 長 寺崎敬道
事務局 山口智史
事務局〒957-0055
新潟市諫訪町2-4-17 宝光寺
TEL 0254-22-4376
FAX 0254-20-7943
postmaster@hokoji.net

ご挨拶

新潟県仏教会会長

寺崎

敬道

去る4月3日、新発田駅近くの料亭北辰館にて平成30年度新潟県仏教会理事会を開催いたしました。

参加者は、西脇副会長(高田仏教会)、遠山副会長(新発田仏教会)、廣川・阿部理事(新潟市仏教会)、木曾理事(長岡仏教会)、徳田理事(見附仏教会)、河合・眞谷監事(新潟市仏教会)、山口事務局長・関根・本田・宗像・青木事務局員(新発田仏教会)、そして会長の私ということで、13名の会議となりました。

会長に就任して2回目の理事会で、一年目の総決算というところで臨みました。

事務局長の開会の辞、参加者全員で三帰依文唱和、会長挨拶の後、出席者自己紹介、平成29年度事業報告・決算報告、監査報告、平成30年度行事

予定・予算報告とすすみ、決算・予算をご承認いただきました。(本紙7頁参照)私ども県仏の1年間の活動をご承認いただいたことでもあり、安堵いたしました。

また、収入が例年よりも増えたことに対してご質問をいただきました。おかげさまで、寄付金収入が増えたことがその理由です。深く感謝申し上げます。さらに、木曾理事から、今年は井上円了の百回忌であり、来年は長岡仏教会も関わって百周年の記念事業をおこなうことを、西脇副会長からは高田仏教会でグリーンフケア関連の講演会をおこなう予定であることを承りました。

さて、たまたまNHKスペシャル「人類誕生第2集最強ライバルとの出会いそして別れ」を見ました。私たちの祖先ホモ・サピエンスは、別種の人類ネアンデルタール人よりも体力が劣り、脳の重さも軽かったにもかかわらず、なぜ、ホモ・

サピエンスだけが生き残り、ネアンデルタール人は滅亡してしまったのか、その理由をさぐる内容でした。

結論をいえば、それは大きな集団を作ることができたかどうかにかかっていた、ということです。ホモ・サピエンスは数百人からなる集団を作っていたが、ネアンデルタール人はせいぜいで十数人の集団しか作っていなかったというのです。

ホモ・サピエンスは大人数で協力し合い、大人数であるがゆえに技術を発展させることができました。狩りの道具を発明したり、さまざまな工夫によって生活を向上させていったのです。それに比べてネアンデルタール人は、家族程度の集団しか作れず少人数だったせいで、狩りの技術を発達させることもできませんでした。彼らはマンモスやバイソンなどの大型動物を狩る、レスラーのように筋肉隆々の屈強なハンターでした。しかし、力に任せた彼らの狩りは、いつも危険と隣り合わせで成功する確率も低く、氷河時代の最終期に、寒さがますます厳しくなると、獲物が少なくなり、ついに滅亡してしまったとの説が紹介されていました。

今の私たち人類があるのは、大きな社会を作り、協力し合い、連帯してきたからこそであることを思い知らされました。

また、大きな社会を作り、狩りの技術を発達させることができたのは、複雑なことを操ることができたからです。この点、ネアンデルタール人は気道の構造から母音が発音できず、単純なことばしか使えなかったと推測されています。

先の理事会では、木曾理事から長岡仏教会の花まつりについての歴史や実施状況・方策を、また西脇副会長からは同じく高田仏教会の花まつりについてのお話もうかがいました。その上、西脇副会長は懇親会の席で、子どもたちを集めたイベントで、子どもたちを楽しませ、一瞬にして静かにさせて注目させる方法を実演をまじえてご紹介くださいました。事務局の若手僧侶たちの刺激となり、同様の行事をおこなうときのたいへんよい参考になりました。これこそが連帯のたまものであり、集まってコミュニケーションを取り、情報を交換できる県仏という組織の存在価値のひとつであるうと思います。これから手を携えて、各寺院の発展のために連帯して参りましょう。

Arkbell

伝えたい思い 伝わるご葬儀

ご葬儀はアークベルのセレモニー



ご葬儀は365日24時間対応

アークベルのセレモニー

検索

村上市仏教会 の紹介

村上市仏教会会長
竹内 越州

村上市仏教会は、仏教興隆、

檀信徒の教化及び、会員相互の親睦を深めるために設立されました。残念ながら創立年

度などの資料や記録は残っていないのですが、昭和三十年代に、旧村上市内の仏教寺院

によって設立されたようです。現在は、曹洞宗二十四ヶ寺、臨済妙心寺派一ヶ寺、真宗大谷派九ヶ寺、浄土真宗本願寺派一ヶ寺、浄土宗五ヶ寺、日蓮宗五ヶ寺、真言宗智山派一ヶ寺、真言宗醍醐派一ヶ寺、高山真言宗三ヶ寺の五十ヶ寺により構成されています。

本会では、村上市内において、地域の皆様に仏様の教えを広め、仏教をより身近に感じてもらうため、以下の行事を実施しております。村山城

下の平和観音前における戦没者供養(四月・九月)、岩船市街村上市街で行う花まつり浄財托鉢(四月・五月)、花まつり(五月)、市内老人ホームでの法話及び慰霊供養(九月)、歳末助け合い托鉢(十二月)、更には数年に一度、会員同士の交流と研鑽を深めるための研修旅行を行っております。

このように当仏教会は年間様々な行事を行っておりますが、中でも最も大きなものは、やはり五月に行われる花まつりです。当仏教会では毎年会場を変え、市内様々なルートで花まつり行進を行います。当日は市内の子供たちがたくさん集まり、華やかなお稚児さんの衣裳をまとうて行進します。お稚児さんたちは、花御堂におまつりした誕生仏様を乗せた、大きな白象台車を引っ張りながら、ゆっくり市内を練り歩きます。そして法要会場の寺院に着いたら、会員が

お稚児さんと共にお経をお勤めし、お釈迦様の誕生をお祝します。

行進中は、子供たちのきらびやかな姿また穏やかな表情ながらも迫力のある白象の姿に、街の人たちが足を止め、たくさんの方の声をかけてくれます。また子供たちのご家族も、思い出にたくさんの方の写真を撮って下さいます。一年に一度ではありますが、子供たちとともに、こ

うした親しみやすい形で仏様の教えを伝えられることは、私たちにとって大変貴重な経験・喜びであり、ぜひこれからも継続していきたいと思っています。

花まつりを



花まつり浄財托鉢

初め、村上市仏教会の行事はどれも、市の方々と、私たち会員が、仏様を通して繋がり、同じ時間を過ごせる貴重な機会です。こうしたご縁を下さる皆様への感謝の思いを常に感じながら、一つ一つの行事をしっかりとお勤めし、仏様の教えをさらに多くの方々に広められるよう、会員皆で日々精進していきたいと思っております。

仏教界随一の団参専門機関



新潟ビーエス観光

〒940-0041 新潟県長岡市学校町3丁目12-4

TEL 0258(34)4848 FAX 0258(34)0227

ホームページ <http://niigata.bs-group.jp/>

E-mail niigata.b.s@jeans.ocn.ne.jp

- ◆ 越後三十三観音霊場巡拝の旅
- ◆ インド仏跡巡拝の旅
- ◆ スリランカの旅
- ◆ 四国八十八ヶ所霊場巡拝の旅
- ◆ 西国三十三観音霊場巡拝の旅
- ◆ 坂東三十三観音霊場巡拝の旅

カルトと僧侶 ―新潟市仏教会の 勉強会―

去る4月24日、ホテルイタ

リア軒でおこなわれた新潟市仏教会の勉強会に出席いたしました。講師は中野東禅老師で、「新宗教に対応する仏教の役割」という演題で話されました。また、その二日後に月岡温泉ホテル泉慶で曹洞宗新潟県第四宗務所青壮年会総会が開かれ、偶然にも中野老師の盟友、篠原鋭一老師が「カルトと僧侶の役割を考える―親切なる人の顔をして近づくカルト・ミニカルト破壊的カルトから檀信徒もターゲットにされています―」と題して講演されました。

お二人は著作も多く、曹洞宗では著名な老師です。異なったアプローチで布教教化に実を上げられている両老師が同様のテーマでお話になれるのは、カルト問題が私ども僧侶の取り組むべき重要な課題の一つであることの証左

です。

また、講演の後、新潟市仏教会副会長の清水幸栄師（真宗大谷派通心寺住職）が、真宗大谷派のカルトに対する取り組みと資料を紹介くださいました。

そこで、カルトに関する会長と県仏事務局の二人の若手僧侶の文章を以下に掲載いたします。この問題についてお考えくださる契機になれば幸いです。

カルトに対して 僧侶ができること

会長 寺崎 敬道

カルトの何が問題なのか？

破壊的カルトといえ、オウム真理教とそれが引き起こした数々の事件がまず頭に浮かびます。特に、サリンを使つた一連の殺人事件は世界に衝撃を与えました。

他人に危害を与えなければ、信者本人は好きでやっているのだから、それはそれで幸せなのではないか、という

考え方もあるかもしれませんが。しかし、それは偽りの幸せです。マインド・コントロールによって精神を支配され、そのように思い込まされているだけです。教祖や教団幹部に身も心もからめとられ、財産を貢ぎ、はては人格破壊を引き起こしてしまします。

カルト問題は寺院にとっても深刻な問題

篠原老師によれば、信仰をもっている人の方がマインド・コントロールされやすいとのこと。

マインド・コントロールは「解凍（従来の価値観の崩壊）―変革（破壊的カルトの価値観の植えつけ）―再凍結（破壊的カルトの価値観を自己の価値観とする）」というプロセスをへて完成にいたります。

このため、一般人よりも解凍の対象となる宗教的体験や信仰をもっている檀信徒の方が引き込まれやすいということになります。寺院にとっても、檀信徒がカルト教団に入信してしまえば、大切な檀信徒を失うことになりま

それ以前にその方自身の人生が台無しになってしまします。

僧侶ができること

中野老師は、「新宗教」の伸長が、家族の解体・流動化、仏教教団・寺院の社会的関与の矮小化、檀信徒の仏教的宇宙観解体などと明確に連動していることを指摘され、檀信徒向けの布教チラシを配布することを提案されました。そして、基本は「ありがとう」であり、無常観（死ぬ）という視点から、自己存在の根拠を問いつけることが大切、と締めくくられました。

また、篠原老師によれば現代は、無縁化した社会・孤立社会、「おまえひとり」で生きていける社会であるため、若者が破壊的カルトに入りやすい。こういった社会の中で、老若男女が「ホットできる場所・人・時間」を作っていくのがお寺の役割だ、と示されました。

これらのことを実現する具体的な方法はさまざまですが、各宗がこれまで培ってき

社寺、一般屋根工事請負

いらか
有限会社 薨 工業

〒959-2221 新潟県阿賀野市保田6099
TEL (0250) 68-7100 FAX (0250) 68-7111

瓦の美しさを出せる
工事店です。
本掛け、本瓦、棧瓦葺き、
棟は京風、奈風、
ご要望に応じます。

た布教実践、たとえば曹洞宗であれば授戒会、浄土真宗ならば帰敬式などに工夫を加えて愚直におこない、ひとりひとりの檀信徒としっかり向き合っていくこと、さらにお互いの情報共有・交換が大切であると感じました。

リーフレット、パンフレット、参考文献、DVD

清水幸栄師に以下の資料をご紹介します。

- ①「あなたは狙われている」②「一般・学生向け啓発用」③「あなたは狙われている(学生向け啓発用)」④「カルト問題学習の手引き(寺院・教会・一般向け学習用)」⑤「カルト対応の手引き(寺院・教会向け)」⑥「カルトについて vol.1」

いずれも真宗大谷派宗務所発行のものです。①～④のリーフレットは、真宗大谷派青少年センターから無償でお送りいただき、同封してあります。⑤は 20 頁のパンフレットで、簡潔に要点がまとめられており、有用なものです。残念ながら在庫がなく今

回はお送りいただけませんでした。しかも、その巻末には宗教トラブルやカルトに関して役立つホームページや連絡先、本・DVD が紹介されていますので、以下に引用しておきます。(リンクがたどれないもの、改訂新版が出ているものなど、一部削除変更してあります)

【宗教トラブルを考えるのに役立つホームページ】

- 日本脱カルト協会(JSCPR)
http://www.jsopr.org
全国霊感商法対策弁護士連絡会(全国弁連)
https://www.stopreikan.com/
カルト被害を考える会
http://www.asahi-net.or.jp/~kariya/ (オウム脱会者)
http://www.w.w.c.net-scene.jp/canarium/
西田公昭
http://nursing.on.arena.ne.jp/nishidak/
紀藤正樹
http://masakito.com
宗教 & カルト情報
http://religion.sakurane.jp/religion/

真宗大谷派青少年センター
http://religion.sakurane.jp/religion/

【宗教トラブルで困った時は】

- 真宗大谷派青少年センター
075-1354-1344
仏教テレフォン相談(仏教情報センター)
03-3811-7470
国民生活センター(消費者ホットライン)
0570-1064-370
全国霊感商法対策弁護士連絡会(全国弁連)
03-3358-6179
全国オウム真理教被害対策弁護団
045-680-0720
【参考になる本・DVD】
日本脱カルト協会編『カルトからの脱会と回復のための手引き(改訂版)』2014年、遠見書房。山口広、他『Q & A 宗教トラブル 110 番』2015年、民事法研究会。西田公昭『マインド・コントロールとは何か』1995年、紀伊國屋書店。櫻井義秀、他編著『大学のカルト対策(カルト問題のフロンティア1)』

2012年、北海道大学出版会。櫻井義秀、他編著『カルトからの回復(カルト問題のフロンティア2)』2015年、北海道大学出版会。櫻井義秀『カルト』を問い直すー宗教の自由というリスクー』2006年、中公新書ラクレ。藤倉善郎『カルト宗教』取材したらこうだった』2012年、宝島社新書。紀藤正樹『決定版マインド・コントロール』2017年、アスコム。(以上、書籍)

日本脱カルト協会『家族がカルトに入ったとき』『カルトとすぐそばにある危機！』『幻想のかたに』(以上のDVDは、日本脱カルト協会のホームページ
http://www.jsopr.org から購入できます)

※上記以外にも裁判に関するもの、被害実体に関するものなど多数あります。状況に応じて相談者と相談しながら読まれるとよいでしょう。

県内唯一の伝統継承

木地・彫・金具・塗・蒔絵
お仏壇全工程自社製作



福宝

経済産業省公認

石匠位
認定店



- 経済産業省公認 石匠位認定店
- 1級お墓ディレクター **16名** (県内No.1)
- 2級お墓ディレクター **122名** (県内No.1)
- 仏事コーディネーター **96名** (県内No.1)

本社/新潟市南区根岸 1511 Tel 025-362-1658(代)

いま求められる 「僧侶の役割」は？

事務局 本田 義昌

平成三十年四月二十四日、新潟市仏教会主催の元、中野東禅老師をお招きし『新宗教に対応する仏教の役割』という講演会が行われた。

中野老師の講演の中に明治以降『家督制度』と言われ、現在ほとんどの寺院が採用する「先祖代々の墓」。明治以前は一人に一つのお墓という形が当然であったらしいが、家督制度に伴い寺院の檀家制度が始まり、言い方を変えれば「布教をしなくても檀家という会員(座布団に)胡坐をかける風習」が始まった。

この話は耳が痛い上に賛否両論あるだろうし、布教を志し活躍されている寺院の住職も沢山おられるのも本当だ。しかし逆に胡坐をかいてしまっている僧侶も少なからず存在しているとのこと。

カルト宗教の中にも色々な教団が存在する。所謂、恐怖

と抑圧で洗脳するタイプ。水子の因縁などで相談者の家、若しくは本人が著しく体調を壊すなどの「祟り誘導」タイプ。新々宗教という正義感と達成感を持たせ、奮い立たせながら「自分たちが絶対不可欠な存在で正義そのものであり、他はすべて邪悪な存在である」と、それを一般会員に布教させ悪を浄化させ世の中を救うという宗教もあるようだ。

なぜこのような事になっていくのかと言えば家督制度の崩壊、核家族化、困った時に「親身に話を聞いてくれる・相談できる存在」が居なくなったことが挙げられる。家族の繋がりも薄れ、身近の相談者も得られず、ありふれた情報社会の中に個別化と個人化が進んでいるのだろう。

我々僧侶の役割はどのような存在であろうか？。本来であれば一人ひとり襟を整え、真摯に先祖の教えの本、相手の気持ち(心の作用)に対応し、不安や心配を取り除き本人にも、本人以外の神仙や先祖

様を敬い感謝の気持ち「有難うございます」と、手を合わせ自己の形成を促す立場の筈だが、実際に布教をしているのは我々ではないようだ。

世の中に残り残される既成仏教の寺院僧侶が今一度「本当に必要なとされる」又、信頼される僧侶になることで自然と悩み事や相談・『心の拠り所』が出来るように、カルト宗教を批判するだけで終わるのではなく、時代の問題点・衆生の苦しみ・真摯に取り組まなくてはいけない問題だと感じる機会と講演であった。最後にもう少し親身に仏教会全体が盛り上がり、会員個人・一人の僧侶としてこの問題に臨めば、それぞれの先祖の意を汲むことに近づけるのではないかと感じる機会であった。

篠原老師の御講演 を聴いて

事務局 宗像 義順

皆様、「ドライブスルー焼

香」という言葉をご存じでしょうか？葬儀やお通夜の際に、車で葬儀場に乗り付ける、葬儀社の方が焼香箱をスツと出し、車に乗ったまま焼香を済ませることが出来るというサービスです。最近都議会の方では、サービスの一つとして始まり、しかもこれが消費者にウケているのだそうです。これを実際に始めた葬儀社も葬儀社ですが、それに飛びつく消費者も消費者ですね。何が本当に大事なのか？見直さねばなりません。先日、私はある講演の中で、このお話を聞きました。その講演をお務め頂いたのが、千葉県成田市曹洞宗長寿院住職、篠原鋭一老師であります。NPO法人「自殺防止ネットワーク風」代表、小学生・中学生・高校生対象「心の力を養う合宿」開校、カンボジア・タイ・中国少数民族教育支援ボランティア活動等、様々な活動をされておられる御老師であります。お話の冒頭から、篠原老師の熱い思いがヒシヒシと伝わり、一気に話に

寺院用仏具・仏壇・墓石・製造修復販売



株式会社

放 光

● 本社・工場 〒940-0825 新潟県長岡市高畑町 617

TEL 0258 (33) 5644 ☎ 0120-174176

● 長岡サテライト

0120-505-560

● 新潟店

0800-888-9872

引き込まれてしまいました。

この度のお話のテーマは、「破壊的カルト」についてでありました。「破壊的カルト」というのは、「特定の主義主張に絶対的に服従させるべく、メンバーやメンバー候補者の思考意欲を停止、または減退させて、目的のためには違法行為も繰り返してする集団」と定義付けられます。また、これは宗教教団に限らず、一般の会社や劇団、音楽教室などでも、実際にカルト化しているところがあるとのこと。

中でも印象に残った篠原老師の言葉、「無縁社会や孤立社会などあるはずがない。『無縁化』した社会、『孤立化』した社会があるのだ」と。

メンバーやメンバー候補者の思考意欲を停止、または減退させて、目的のためには違法行為も繰り返してする集団」と定義付けられます。また、これは宗教教団に限らず、一般の会社や劇団、音楽教室などでも、実際にカルト化しているところがあるとのこと。教団は「マインドコントロール」という手法を使い、人間の「苦悩から救われたい」「抱り所が欲しい」という思いを巧みに利用します。人の心を揺さぶるだけ揺さぶって、その人の価値観を根底から壊し、教団の価値体系を新たに叩き込む。なんとも卑劣な、恐ろしい話であります。篠原老師の身の回りで起きている、実際の話をまじえながらお話しいただきました。自身の認識の甘さ、知識の乏しさを恥じる貴重な機会と

私たちは、便利さを求め、無駄を省き、能率、合理性、快適さを追求していった結果、人間関係の希薄な社会ができました。人と人が心を通わせることが少なくなり、人の為に行動し、人の喜びを自分の喜びとするという価値観を持ちづらくなりました。そんな中で生きている実感をもった人たちが、破壊的カルトに入信し、結果利用されるかたちとなってしまうております。そんな人々を救うべく、私たち僧侶が危機感を持ち、アンテナを張っていく必要があるのだと思います。私たちが生きていく上で、一体何が大切なのか？もしかすると、私たちはほとんどない方向に歩みを進めてしまっているのかもしれない。来た道を振り返る必要があるのだと思います。

行事のご案内

主催 新潟県人権・同和教育推進講座 越佐にんげん学校

後援 新潟県仏教会、同宗連、他

講座	日	会場	講義
第1講座	6月28日	新潟市	優生保護法問題から考える差別の構造、他
第2講座	7月11日	長岡市	いじめ問題について、他
第3講座	7月19日	柏崎市	優生保護問題の裁判とハンセン病問題について、他
第4講座	8月9日	上越市	部落差別解消推進法等人権政策と差別について、他
第5講座	9月6日	燕市	部落問題について、県内における朝鮮人の足跡について、他
佐渡特別	9月12日	佐渡市	相模原障害者施設殺傷事件と優生保護法について、他
第6講座	9月26日	聖籠町	差別禁止を含む条例(LGBT's(SOG))を中心にして、他
第7講座	10月16日	新発田市	同和教育・主権者教育について、他
第8講座	10月24日	魚沼市	身元調査の差別性、他
第9講座	11月7日	妙高市	寝た子はネットで起こされる！、他
第10講座	12月13日	新潟市	ヘイトスピーチとは何か、他



お仏壇・墓石
供養用具・記念碑

鈴木佛壇店

白根本店 新潟市南区白根日の出町 10-8 TEL.025-373-4155

墓石展示場 白根本店真向い

五泉店 五泉市栗島 634-4 TEL.0250-47-3668

新潟小針店 新潟市西区小針 4丁目 5-13 TEL.025-233-3135

仏壇工場 新潟市南区白根日の出町 10-8 TEL.025-373-3636

長岡店 長岡店古正寺 3丁目 107番地 TEL.0258-29-6400

石材工場 新潟市南区茨曾根 2167-1 ☎0120-333-721

www.suzukibutsudan.co.jp/ 鈴木仏壇店 🔍 検索

【参加費】1講座あたり2,500円

【申込方法・詳細】

県仏または新潟県人権・同和教育センター
TEL 025-1211-4740
にお問い合わせてください。

「いのち・愛・人権」

糸魚川展

【期日】パネル展示
11月21日～27日
オープニングセレモニー・記念講演会
11月21日

【場所】糸魚川市民会館
実行委員長 勝蓮寺住職 渡邊蘭壽
新潟県実行委員会委員長 寺崎敬道

創ることにこだわり続ける廣川だから
お客様と世代を越えて
おつきあいさせていただきます。

◎全宗協加盟・仏壇公正取引協議会々員・仏匠会々員 JA指定

金仏壇製造元 | 御家庭之尊厳 | 寺院用荘厳具・仏具取扱

お仏壇と墓石の 廣川

◆本社ショールーム
〒940-2035 長岡市関原町5丁目5番地
☎0258-46-2020(代)

◆上越店
☎025-525-6660(代)

◆小出店
☎025-792-8424(代)

◆墓石展示場
☎0258-47-2010

平成29年度新潟県仏教会事業報告 平成30年4月3日

【1】新潟県仏教会

開催日	事業	会場	参加者	備考
平成29年4月27日	新潟県仏教会理事会	北辰館	13名	
6月1日	県仏通信編集会議	事務局(宝光寺)	3名	編集会議
7月11日	県仏通信第17号発行	事務局(宝光寺)	8名	発送作業4回
平成30年2月26日	県仏通信第18号発行	事務局(宝光寺)	3名	発送作業1回

【2】全日本仏教会

*役員就任(評議委員:前会長)

開催日	事業	会場	参加者	備考
平成29年6月9日	加盟団体説明会「厚生年金問題について」他	愛宕、真福寺地下講堂	会長	
10月13日	公益財団法人全日本仏教会 財団創立60周年記念式典	ホテルハマツ	会長他2名	
10月14日	第44回全日本仏教徒会議福島大会	ビッグパレットふくしま	会長他2名	
平成30年1月30日	全日本仏教会新年懇親会	プリンスパークタワー東京	会長	
4月28日、5月18日、9月5日、 10月6日、11月16日	全日仏役員会議	全日仏本部	前会長	

【3】人権関係

*役員就任(人権・同和センター理事:会長)

開催日	事業	会場	参加者	備考
平成29年4月25日	第54回事務局会議・第48回理事会	新潟市役所白山庁舎	会長	
12月22日	第56回事務局会議・第50回理事会	新潟市役所分館	会長	
6月30日	「いのち・愛・人権」阿賀野展実行委員会 総会	阿賀野市ふれあい会館	会長	新潟県実行委員長
11月29日	「いのち・愛・人権」阿賀野展オープニング行事	阿賀野市ふれあい会館	会長	
平成30年3月13日	「いのち・愛・人権」阿賀野展実行委員会 総括会議	阿賀野市ふれあい会館	会長	

【4】その他

開催日	事業	会場	参加者	備考
平成29年4月21日	新潟市仏教会勉強会・懇親会	ホテルイタリヤ軒	会長	
9月11日	興福寺の寺宝と島中光亨展開会式	新津美術館	会長他1名	
10月7日	高橋与兵衛写真展開場式	胎内市美術館	会長	

【5】後援等

承諾日	事業名	備考
平成29年4月25日	2017年度人権・同和教育啓発推進講座越佐にんげん学校	
4月27日	興福寺の寺宝と島中光亨展	
7月13日	「いのち・愛・人権」阿賀野展	

平成29年度 新潟県仏教会決算書 平成30年4月3日

[収入総額] 1,386,000円 [支出総額] 972,714円 [差引残高] 413,286円

【収 入】

(単位:円)

項目	29年度予算額	29年度決算額	比較	備考
1 繰越金	196,500	196,500	-	前年度より
2 会費収入	500,000	442,000	-58,000	個人会員分、団体会員分
3 寄付金	100,000	383,500	283,500	個人会員より
4 過年度分収入	20,000	14,000	-6,000	未収会費など
5 雑収入	298,500	350,000	51,500	広告協賛金、利子
6 繰入金	0	0	-	特別会計より
合 計	1,115,000	1,386,000	271,000	

【支 出】

(単位:円)

項目	29年度予算額	29年度決算額	比較	備考
1 事務通信費	145,000	302,987	157,987	郵送料、文具事務用品等
2 旅費	160,000	168,440	8,440	交通費、宿泊費等
3 会議費	200,000	62,033	-137,967	路資、会場費等
4 事業費	200,000	131,716	-68,284	県仏通信印刷費他
5 負担金	310,000	282,500	-27,500	全日仏年会費他
6 研修費	10,000	0	-10,000	
7 予備費	90,000	25,038	-64,962	振り込み手数料負担金
合 計	1,115,000	972,714	-142,286	

平成30年度新潟県仏教会事業計画 平成30年4月3日

【1】新潟県仏教会

開催日	事業	会場	参加者	備考
平成30年4月3日	新潟県仏教会理事会・総会	北辰館		
平成30年7月10日	県仏通信第19号発行	事務局(宝光寺)	若干名	発送会議6月
平成31年2月10日	県仏通信第20号発行	事務局(宝光寺)	若干名	発送会議1月
平成31年3月	新潟県仏教会理事会案内状発送			

【2】全日本仏教会

*役員就任(評議委員:前会長)

開催日	事業	会場	参加者	備考
平成30年11月9日	第29回WFBY世界仏教徒会議	曹洞宗大本山總持寺	役職員	

【3】人権関係

*役員就任(人権・同和センター理事:会長)

開催日	事業	会場	参加者	備考
4月	新潟県人権・同和センター理事会		会長	
5月	新潟県人権・同和センター総会		会長	
6月	新潟県人権・同和センター理事会		会長	
10月	新潟県人権・同和センター理事会		会長	
11月	「いのち・愛・人権」展		会長	
6月～12月	越佐人間学校		希望者	

【その他】

☆ホームページの更新(担当:眞谷監事)

☆市町村仏教会の充実

☆「県仏通信」協賛業者拡充

☆県仏会員拡大

平成30年度新潟県仏教会予算書 平成30年4月3日

[収入総額] 1,322,000円 [支出総額] 1,322,000円 [差引残高] 0円

【収 入】

(単位:円)

項目	29年度予算額	29年度決算額	30年度予算額	前年比較	備考
1 繰越金	196,500	196,500	413,286	216,786	前年度より
2 会費収入	500,000	442,000	440,000	-60,000	個人会員分、団体会員分
3 寄付金	100,000	383,500	150,000	50,000	個人会員より
4 過年度分収入	20,000	14,000	0	-20,000	未収会費など
5 雑収入	298,500	350,000	318,714	20,214	広告協賛会社、利子
6 繰入金	0	0	0	0	特別会計より
合 計	1,115,000	1,386,000	1,322,000	207,000	

【支 出】

(単位:円)

項目	29年度予算額	29年度決算額	30年度予算額	前年比較	備考
1 事務通信費	145,000	302,987	312,000	167,000	郵送料、文具事務用品等
2 旅費	160,000	168,440	200,000	40,000	交通費、宿泊費等
3 会議費	200,000	62,033	200,000	0	路資、会場費等
4 事業費	200,000	131,716	200,000	0	県仏通信印刷費他
5 負担金	310,000	282,500	310,000	0	全日仏年会費他
6 研修費	10,000	0	10,000	0	
7 予備費	90,000	25,038	90,000	0	広告代・協賛金他
合 計	1,115,000	972,714	1,322,000	207,000	

仏壇・墓石・みこし



0120-00-1930

長岡本店(0258)28-1930

長岡中央店(0258)33-1930

TOA トーア

本社／新潟県長岡市寺島817

新潟県庁前店(025)288-1930

上越店(025)522-0139

中之島工場(0258)66-5193

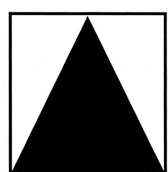
南魚沼店(025)772-8193

平成30年度新潟県仏教会 役員名簿

No.	役 職	氏 名	寺院名	所 属	郵便番号	住 所	電 話 番 号	備 考
1	会 長	寺崎 敬道	宝光寺	新発田仏教会	957-0055	新発田市諏訪町2-4-17	0254-22-4376	
2	副 会 長	小林 一三	普談寺	新潟市仏教会	956-0835	新潟市秋葉区朝日2503	0250-22-2439	地域会長
3	"	近藤 龍弘	安善寺	長岡仏教会	940-0052	長岡市神田町1-4-10	0258-32-2811	地域会長
4	"	西脇 真成	願宗寺	高田仏教会	949-0153	上越市本町鴨島1-8-5	025-524-6496	地域会長
5	"	遠山 正道	本福寺	新発田仏教会	957-0061	新発田市住吉町2-8-32	0254-22-5426	地域会長
6	顧 問	加藤 朝雄	広大寺	新潟市仏教会	956-0847	新潟市秋葉区古津601	0250-22-4136	地域監事
7	"	和田 博祐	性宗寺	高田仏教会	943-0892	上越市寺町3-1-14	025-523-6453	
8	理 事	中野 睦宗	久昌寺	新潟市仏教会	956-0836	新潟市秋葉区田家2-14-78	025-022-3362	地域副会長
9	"	清水 幸栄	通心寺	新潟市仏教会	956-0826	新潟市江南区船戸山3-5-34	025-381-2720	地域副会長
10	"	廣川 和宏	高念寺	新潟市仏教会	950-1258	新潟市南区吉江617	025-372-2008	地域監事
11	"	浅平 真	浄徳寺	新潟市仏教会	950-0075	新潟市中央区沼垂東4-5-1	025-243-6030	地域顧問
12	"	阿部 正機	観音寺	新潟市仏教会	956-0862	新潟市秋葉区新町2-5-51	0250-22-1384	地域事務局局長
13	"	木曾 隆	長永寺	長岡仏教会	940-0075	長岡市渡里町1-2	0258-33-0804	地域副会長
14	"	小林 秀徳	延命寺	長岡仏教会	940-0883	長岡市小曾根町2193	0258-24-5296	地域副会長
15	"	松野 秀則	善行寺	長岡仏教会	940-0076	長岡市本町3-1-18	0258-33-0804	地域幹事
16	"	若槻 司	正覚寺	長岡仏教会	940-0053	長岡市長町2-550	0258-33-0770	地域事務局局長
17	"	山崎 昭順	三光寺	新発田仏教会	957-0055	新発田市諏訪町2-3-25	0254-22-4467	地域副会長
18	"	磯辺 浩榮	鳳林寺	新発田仏教会	957-0005	新発田市長畑160	0254-22-5208	地域副会長
19	"	青木 泰俊	顕法寺	新発田仏教会	957-0056	新発田市大栄町2-4-2 1	0254-22-3892	
20	"	老野生常昭	本覚寺	高田仏教会	943-0832	上越市本町7-4-17	025-523-3404	地域理事
21	"	直江 智成	林覚寺	直江津仏教会	942-0001	上越市中央4-17-13	025-543-4424	
22	"	春日 實	信光寺	直江津仏教会	942-0041	上越市安江67	025-543-4356	地域会長
23	"	古川 真丈	龍泉寺	直江津仏教会	942-0001	上越市中央2-1-11	025-543-2608	
24	"	青山信太郎	浄福寺	三条仏教会	955-0021	三条市下保内3720	0256-38-8012	地域会長
25	"	船岡 芳英	慈眼寺	小千谷仏教会	947-0027	小千谷市平成2-3-35	025-882-2495	地域会長
26	"	渡邊 真人	円通寺	中魚沼・十日町仏教会	949-8615	十日町市中条甲1022	025-752-2680	地域会長
27	"	斎藤 俊信	慈眼寺	中魚沼・十日町仏教会	949-8503	十日町市本屋敷丁739	025-763-2166	地域幹事
28	"	坂上 三省	月心寺	見附市仏教会	954-0053	見附市本町3-1-1	0258-62-1549	地域会長
29	"	竹内 越州	東林寺	村上市仏教会	958-0851	村上市羽黒町8-10	0254-52-4768	地域会長
30	"	桑原 康年	阿弥陀院	栃尾仏教会	940-0145	長岡市栃堀699	0258-52-3541	地域会長
31	"	澤井 邦彦	願成寺	東頸地区仏教会	942-0216	上越市頸城区日根津560	025-530-3740	地域会長
32	"	大森 舜晃	本量寺	加茂仏教会	959-1353	加茂市五番町13-15	0256-52-9393	地域会長
33	監 事	河合 正樹	願随寺	新潟市仏教会	951-8075	新潟市中央区元祝町4828	025-223-2884	地域顧問
34	"	眞谷 誠祐	林徳寺	新潟市仏教会	950-0101	新潟市江南区江口3409	025-276-3456	地域理事
35	事務局長	山口 智史	瑞雲寺	新発田仏教会	957-0053	新発田市中央町1-1-8	0254-22-4584	
36	事 務 局	関根 正隆	長徳寺	新発田仏教会	957-0056	新発田市大栄町2-7-22	0254-22-6226	
37	"	本田 義昌	法華寺	新発田仏教会	957-0053	新発田市中央町1-4-10	0254-22-2981	
38	"	宗像 義順	相圓寺副住職	新発田仏教会	957-0053	新発田市中央町2-2-5	0254-22-4463	
39	"	青木 泰洋	顕法寺副住職	新発田仏教会	957-0056	新発田市大栄町2-4-2 1	0254-22-3892	

— 日本の心をカタチに —

www.yoshiundo.co.jp



YOSHIUNDO

よし うん どう
吉 運 堂

本社 新潟市南区戸頭1347-1 TEL 025(372)1138(代)

寺院用具 | お仏壇 | 墓石

新潟県で
No.1 ・22店舗ネットワーク
・専門資格保有数160